



阪本地区の街並を望む

3年間の感謝の 気持ちをこめて



特集 徘徊SOSネットワークワークがスタートします…P6、P7

表紙: 阿田和中学校卒業式

2010

4

誇れる夢と希望のあるまちづくり

【1. まちづくりの理念】

地方自治体は、急激な少子・高齢化の進行を前提として、自らの判断と責任、創意工夫のもとで、複雑化・多様化する様々な行政課題に、的確かつ迅速に対応する力量を備えることが強く求められている時代であると考えております。

御浜町においては、まずは健全な行財政運営に向け、不断に事務事業の効率化を目指し、財源確保に努めていかなければなりません。

また、住民のみなさんが積極的にまちづくりに参画でき、行政、住民が共に補完しあえるよう、努めて参ります。

【2. 合併問題と地域の将来像】

①合併への決意と今後の取組み

まず、私の最大の公約であり政策目標である合併への取り組みにつきましては、御浜町が地方分権社会に対応できる自治体として、今後も住民サービスを維持発展させていくためには、合併が必要であるという考えに何ら変わりはありません。

私としましては、新年度において、議員の皆さんのご意見をしっかりと伺い、御浜町議会としても熊野市との合併を推進する意向であることを確認させていただければ、熊野市に対し、4月に行なわれる予定の熊野市議会議員選挙後、適切な時期に、改めて合併協議の申し入れを行いたいと考えております。

②第5次御浜町総合計画に係る基本方針

第5次御浜町総合計画については、新年度において、基礎調査結果に基づき平成23年度以降の10年間の基本構想、及び前期5年の基本計画案の策定に取り組んで参りますが、策定過程においては、総合計画策定審議会や町議会、住民の皆さんのご意見を十分伺いながら進めて参りたいと考えております。

なお、合併を目指す中での「第5次御浜町総

合計画」の位置付けについては、御浜町のまちづくりの根幹である当該計画は、合併協議の中にあっても重要な計画として位置付けられるべきものであり、合併しようとする双方の市町の総合計画は、合併協議を進める上で、むしろ必要なものであると考えております。「第5次御浜町総合計画」が、御浜町における合併基本計画の基礎となり得るよう、しっかりと計画づくりに取り組んで参ります。

③かんきつ振興

平成21年産のかんきつの状況につきまして、景気の低迷に伴う消費の減退、デフレ傾向という販売環境の中で、価格的には非常に厳しい状況が継続しております。

このような現状を打破するため、昨年からJ A三重南紀と連携して柑橘対策室を設置し、産地の状況を把握しながら、生産者の皆さんとの対話を重ねて参りました。

新年度におきましては、柑橘振興基金を活用した助成制度として、高品質果実生産のためのマルチ栽培、優良品種への更新等を推進するなど、実効性のある生産支援を行なって参ります。

また、担い手対策についても、農業法人化への支援を行い、農地の集積化へと繋げ、休耕地を含めた農地の徹底した有効活用を促進して参ります。

2年後の平成24年度にはこの地域にも高速道路網が整備される予定で、地域の活性化に向けた大きなチャンスであります。

当産地においても、消費地である都市部と、時間的にも心理的にも大幅に近くなり、顔の見える産地として、生産や販売に好影響を与える絶好の機会だと考えます。

高速道路の完成までに、今一度「年中みかんのとれるまち」御浜町として、生産者又は関係機関の皆様と一体となったかんきつ産業の活性化に取り組み、地域全体の所得、活力の向上に

の実現に向けて

御浜町長 古川 弘典

努めて参ります。

【3. 政策課題への対応】

次に、政策課題への対応について申し上げます。

①公約の進捗状況

1点目には公約への取組みについてでございます。

私が選挙公約とした項目のうち、町長報酬の大幅カット及び町長専用の高級車の廃止につきましては、すでに実行いたしました。

また、保育所については、統廃合を保留した上で、効率的な運営を行うために、平成19年4月から尾呂志保育所と神木保育所を市木保育所の分園として位置づけて、存続を図って参りました。

しかしながら、神木保育所については、平成22年度の入園申込み児童数が4名に減少したため、神木区民及び保護者の皆さんとの協議の結果、平成22年度につきましては一時休園とし、志原保育所への送迎による対応を行います。

更に、通院バスにつきましては、平成19年11月に試行的に運行を開始し、住民の方の通院手段の確保に努めております。

紀南病院の医師確保につきましては、県や近隣市町、関係機関と連携を図り、三重大学医学部入試への地域枠の新設や紀南病院における地域医療研修センターの開設など、積極的に取り組んで参りました。

また、まちのトップセールスマンにつきましては、PR用ポスターやパンフレットを作成し、都市部への情報発信やPR活動を行い、御浜町の魅力を訴えてまいりましたが、今後も引き続き、かんきつ関係者や地域振興に係る関係者の方々と協力しあって、年中みかんのとれる町をPRしてまいります。

残り少ない任期ではございますが、公約実現に向け最大限の努力をしまいる所存であります。

②安全安心社会の構築

2点目は、安全安心社会の構築についてであります。

町としては、すべての公共施設の耐震化に向けた対策を講じ、町民の皆さんが安心して利用できるよう努力して参ります。

学校施設のうち小中学校の体育館については、計画的に必要な耐震補強等の措置を講じて参ります。

消防施設については、阿田和地区にある阿田和分団第1第2班消防車庫の大規模修繕、志原地区にある神志山第3班消防車庫の建て替えを行い、消防施設の機能充実・強化を図ります。

一般住宅におきましても、引き続き、昭和56年以前に建築された木造住宅を対象に、無料耐震診断を行って参ります。

また、診断の結果、耐震の基準未満であった木造住宅に対し、基準以上への耐震補強工事に係る経費の一部を補助し耐震化を支援して参ります。

近年、土砂災害の危険性が一層高まっている中で、土砂災害についての情報提供を行う土砂災害相互通報システムを整備し、住民に対する情報提供を素早く行える体制を構築して参ります。

③緊急経済対策、雇用対策

3点目は、緊急経済対策及び雇用対策でございますが、平成21年度の補正予算全体で、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業」約3億5千万円、「地域活性化・公共投資臨時交付金事業」約3千万円、「地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業」約1億8千万円など、総額約6億2千万円規模の予算計上を行い、その内の約3億6千万円を平成22年度に繰越して実施いたします。

これらの事業については、交付金の主旨、目的を踏まえ、できる限り地元の企業、事業者への発注に努め、積極的な地域活性化等に取り組

んで参ります。

また、雇用対策でございますが、こちらも国の平成 20 年度第 2 次補正予算から始まった「ふるさと雇用再生特別交付金事業」と「緊急雇用創出事業」の交付金制度を活用し、新年度において新たな雇用の創出を行なって参ります。

【4. 平成 22 年度当初予算について】

（1）予算編成方針及び予算規模

平成 22 年度当初予算は、平成 21 年度 3 月補正における関連予算と一体的にとらえ、いわゆる 13 カ月予算として、引き続き経済対策に取り組むとともに、行政サービスの維持・充実に図ることを念頭に編成致しました。

予算総額は 39 億 8475 万 8 千円となり、7.3% の増としております。

また、いわゆる 13 カ月予算では、総額 42 億 9993 万円となり、前年度比 10.1% の大幅な増となっております。

なお、特別会計を合わせた全体予算規模は 61 億 6992 万 2 千円となり、4.9% の増となります。

（2）主な取り組み

①公共施設等の耐震補強及び大規模改修

公共施設等の耐震補強及び大規模改修等を、引き続き計画的に実施して参ります。

まず、阿田和小学校屋内体育館の耐震補強工事、同じく阿田和小学校校舎の大規模改修工事、御浜小学校屋内体育館の耐震のための改築に係る実施設計を行います。

地区公民館では、下市木、志原、神木の各公民館の外壁改修を実施します。

また、町有地につきましても、各種施策の目的に沿った利活用に基づいて、効率的な維持管理を図って参ります。

②農業基盤の整備・拡充

農業基盤における整備・充実への取り組みでございますが、村づくり交付金事業において、圃場整備をはじめ集落道整備、農道整備、農業用排水路整備を実施いたします。

また、中山間地域総合整備事業では、集落道及び農業用排水路の新規整備箇所について、測量・設計業務に着手して参ります。

③行政改革

行政改革については、既存事務の見直しを行う中で、新年度では、戸籍事務において電算システムを導入し、事務の効率化及び正確性の向上、証明書交付等の迅速化による住民サービスの向上等を図ります。

職員定員の適正化については、本年度において、平成 22 年度の適正化計画における目標適正数を確保するための職員採用を行ったところであります。

今後も常に事務量や定員についての検証を行い、合併を目指しながらも、「職員定員適正化計画」の見直しや改善継続となっている項目については引き続き取り組んで参ります。

（3）主な実施事業

①生活環境の整備

ごみ減量化につきましては、平成 19 年度から「ごみ減量化キャンペーン」に取り組んでおり、住民の皆さんのごみ減量化に対する意識の向上により基準年度である平成 18 年度から平成 20 年度末までの間で、約 13%、331 トンのごみ減量化を達成し、当初からの目標である減量化率 10% をクリアいたしました。

新年度も、引き続き、資源ごみへの分別の徹底やマイバッグ推進運動によるレジ袋削減などの取り組みについて更に充実を図り、ごみ減量化へと繋がるよう、積極的に取り組んで参ります。

上水道事業につきましては、平成 21 年度で策定した水道ビジョンに基づき、中長期的に経営の健全化をはかりながら、普段の安心で安全な水道水の供給、大震災時の生活水の確保を行うため計画的に基幹施設の耐震化を行って参ります。

下水道事業につきましては、処理施設の耐震診断や増設を含む事業計画の見直し、経営の改善と安定化を進めて参ります。

道路網の整備については、国の 2 次補正等を活用し、道路の拡幅及び側溝整備、歩道整備を優先的に実施するとともに、通常の維持管理を徹底しながら、災害に強い道づくりに努めて参ります。

②保健・福祉・医療の充実

糖尿病負荷検査をはじめとした糖尿病予防対策、女性特有のがん検診推進事業等を引き続き実施するほか、結核・肺がん検診についても、休日検診に加え夜間検診も実施して参ります。

基礎疾患のある高齢者の方に対し、インフルエンザ等の罹患から肺炎を予防するための肺炎球菌ワクチンに対する一部助成を新たに実施します。

高齢者の方々が、生きがいを持って充実した生活を送ることができるよう、老人クラブ活動等を支援するとともに、保健・医療・福祉との連携を図りながら、できる限り地域での生活が継続できるよう取組んで参ります。

認知症対策につきましては、本年度に引き続き国のモデル事業の指定を受け、認知症サポーターの育成や、徘徊SOSネットワークの充実に努めます。

少子化対策については、子どもを生み育てる、より良い環境づくりの為に、後期次世代育成支援行動計画を策定いたします。

健康な赤ちゃんを出産するための妊婦検診の積極的な啓発活動を行います。

保育事業につきましては、阿田和保育園の大規模改修工事を完成させ、より快適で安心できる環境の下での保育を行なって参ります。

③教育・文化の振興

学校教育においては、「豊かなところと確かな学力を備えた子どもの育成」を目標に、教育行政を進めて参ります。

また、支援が必要な児童・生徒のために、当該小中学校に支援員を配置するとともに、スクールカウンセラー等の相談員の充実、保育所・小学校・中学校の更なる連携等を図って参ります。

生涯学習につきましても、公民館の改修や引作集会所、阪本コミュニティセンターの雨漏り修繕を実施します。また、人権尊重の社会づくり、男女共同参画社会の推進、スポーツ振興、松本市梓川とのふれあい交流等、幅広く実施します。

なお、文化振興事業につきましては、アメリタスタッフの企画を中心に、宝くじ文化公演や自主文化事業の演劇、音楽公演など、子ども

から一般の方々まで誰もが楽しめる事業を実施して参ります。

④産業の振興

基幹産業である農業について、先に述べましたが、かんきつ振興を中心に、国の実施する水田作物に対する戸別所得補償制度や有害鳥獣対策の拡充など総合的な施策の実施により、現状の改善に取り組んで参ります。

かんきつ振興の具体的な取組みとしては、マルチ栽培に係る資材導入経費の助成や優良品種への更新に伴う苗木、穂木の購入経費に対する助成を行い、台風18号により被災したリースハウス等に係る災害復旧資金への利子補給を実施します。

担い手対策としては、かんきつ経営の法人化を促進する目的で、研修会の開催や法人設立費用の助成などを行います。

有害鳥獣対策では、電気柵の設置補助と効果的なソフト事業を実施します。

商工振興につきましては、都市部との交流人口の増大を図り、地域特産品の消費宣伝を通じて、御浜町の魅力を広く発信して参ります。

〔5. 県や広域事業〕

高速道路網の整備や県道の改良については、今後も早期完成を目指し、関係市町と連携して国、県へ要望して参ります。

東紀州観光まちづくり公社については、これまでの活動を継続しながら、高速道路を活用した滞在型観光システムの構築など新たなまちづくりに取り組めます。

今後も東紀州5市町が一体となって、地域の活性化を目指し、広域的な産業や観光の振興、まちづくりに取り組んで参ります。

以上、合併への決意や総合計画の策定、かんきつ振興、予算編成等を中心としまして、私の新年度における町政の方針を述べさせていただきました。

全町民の皆さんに対し、格別のご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

特集

徘徊SOSネットワーク

認知症になると、記憶力や判断力が低下してくるだけでなく、時間や場所がわからなくなってしまう、道を間違えたり、自分が何処にいるのか分からなくなり、家に帰ることが出来なくなる方がいます。そんな時に活用できるのが、この『徘徊SOSネットワークシステム』です。

気軽な「あんしんシステム」

- 検索願を出す前でも活用できます
- 役場の中にある地域包括支援センターへ電話相談するだけです
- 事前に登録しておくこともできます
- 協力機関に目撃情報がないか、見かけたら連絡してほしいと依頼します
- 情報は、地域のヘルパーさんや郵便局の人たちから集めます

出て行くと、帰り道がわからなくなったり、少し心配だと思っている方は、ぜひ事前に登録してください！

2月24日(水)に、尾呂志地区内で 徘徊模擬訓練を実施しました！



役場職員が徘徊役で地域の中を歩き、どれだけ情報が集まり、どれだけ声をかけてもらえるのか、検証を行いました。

今回は、たくさんの方に注目していただきたく、あえてパジャマで歩きましたが、認知症の人を表現したものではありませんので、ご理解ください。また、防災無線を使っただけの訓練でしたが、実際の場面では、防災無線を使わずに活用することも出来ます。詳しい内容につきましては、地域包括支援センターまでお問合せください。



〒問い合わせ先〒

健康福祉課地域包括支援センター（担当 にし つとむ 西 勉） ☎ 3-0514

役場での様子



ケアマネジャーから相談

大変なんです！
利用者の行方が分らないんです！

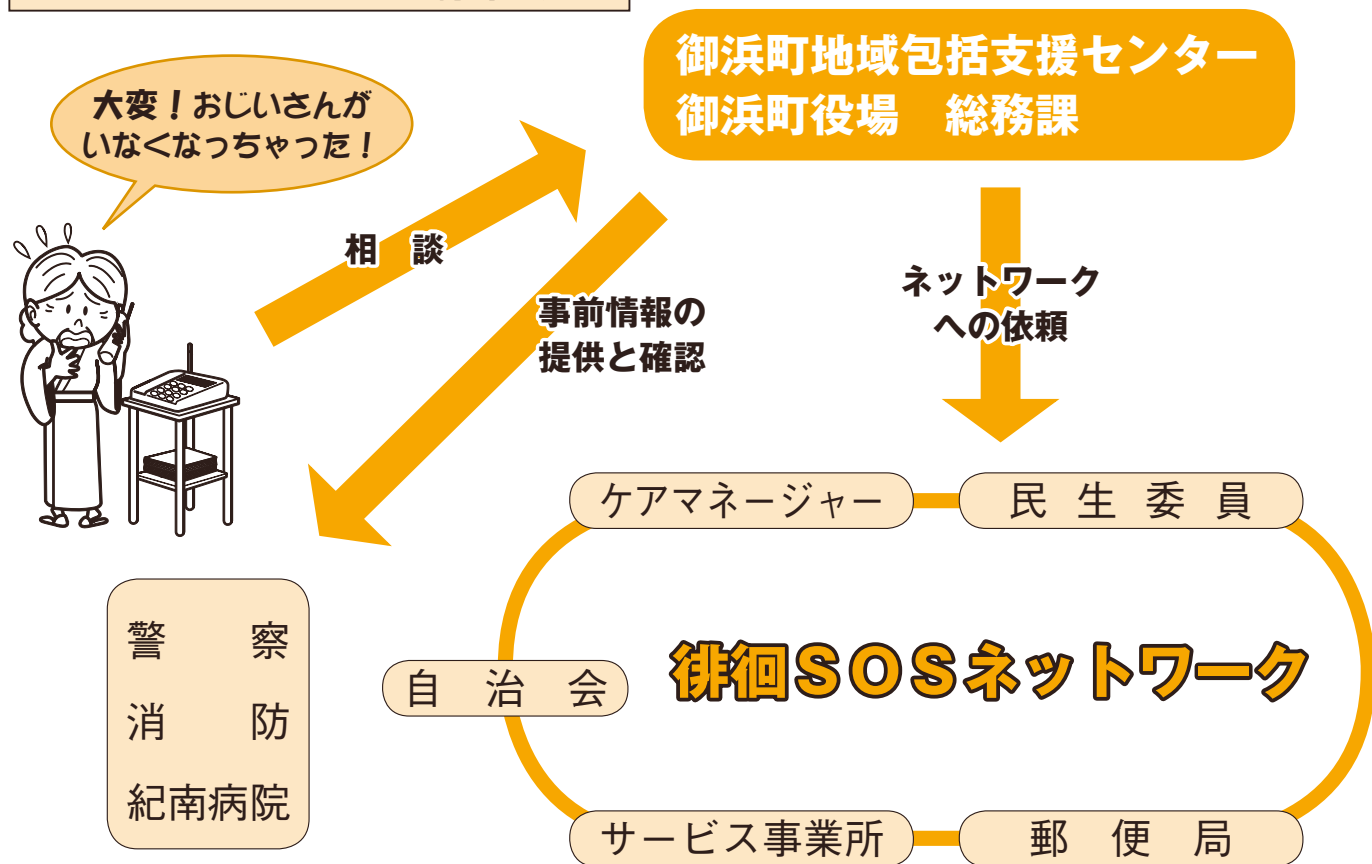
徘徊の様子



帰り道が分からず、徘徊してしまっています。

ークがスタートします

徘徊SOSネットワークの利用の流れ



徘徊SOSネットワークがスタートします

わかりました。詳しい情報を聞かせてください。



地域包括支援センターで受付

年齢は55歳で身長は165センチくらいで、パジャマ姿でいなくなったそうです。



高齢者の係と総務課へ報告

協力機関の皆さん、行方不明の方が出ました。情報をお知らせします。



協力機関へFAX

総務課から行方不明者についてお知らせします・・・



防災無線で呼びかけ



車が通っても、なかなか声は掛けてくれませんでした。



お店のところで、声を掛けていただけました。また、直接声は掛けなくても、「見かけたよ」という情報も寄せられました。

始まります！ 子ども手当

現行の「児童手当」に代わり、本年4月から新たに「子ども手当」が創設されます。対象年齢と所得制限以外の受給要件につきましては、児童手当と同様です。

「児童手当」と「子ども手当」の違い

	児童手当（平成22年3月まで）	子ども手当（平成22年4月以降）
対 象 年 齢	小学校卒業まで	中学校卒業まで
対 象 児 童 1 人 あたりの手当月額	3歳未満 10,000 円 3歳以上 第1・2子… 5,000 円 第3子…10,000 円	13,000 円
所 得 制 限	有 り	無 し
支 払 月	6月、10月、2月の年3回、4ヶ月分ずつ支給	

申請について

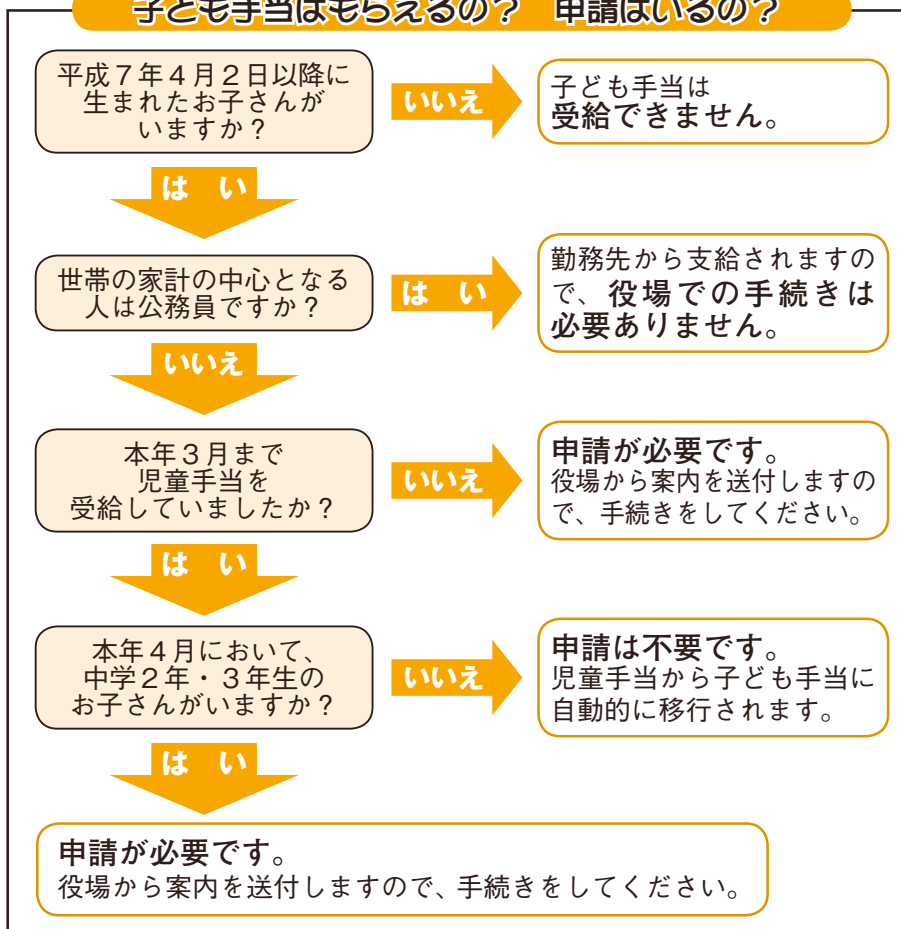
- 本年3月まで「児童手当」を受給しており、同年4月において中学2年・3年生の児童がいない場合は、申請の手続きは必要ありません。自動的に「子ども手当」へと移行されます。
- 本年4月において中学2年・3年生の児童がいる場合は、**申請の手続きが必要です**。
- 本年3月において所得制限により「児童手当」を受給されていない場合は、**申請の手続きが必要です**。

※3月末～4月初めに転出・転入のあった方は、上記のとおりとならない場合があります。

※公務員の方は、児童手当同様、勤務先から支給されますので、役場での手続きは必要ありません。



子ども手当はもらえるの？ 申請はいるの？



「子ども手当」の申請が必要となる方には、4月中旬ごろ役場から案内を送付します。

申請が必要となるにもかかわらず案内が届かない場合は、下記までお問い合わせください。



〒問い合わせ先〒
健康福祉課福祉係
(担当 さかぐちかずみ 阪口和美)

☎ 3-0515

肺炎球菌ワクチン予防接種の費用助成について

町では、肺炎球菌によって起きる高齢者の肺炎を予防するため、任意による肺炎球菌ワクチンの予防接種に対し一部助成を行います。

この予防接種は、再接種（2回目）を受けると接種部位が強く腫れるなど副反応が強くでることがあるため、生涯に1回限りの接種と決まっています。

【対象】 御浜町に住所がある満65歳以上の方で過去に肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがない方

※脾臓を摘出した方は、医療保険の適用となり助成の対象外となります。

【助成額】 接種費用のうち4,000円を助成します。
※生活保護受給者の方は、全額を助成します。

肺炎球菌ワクチン予防接種とは

肺炎球菌によって引き起こされる感染症を予防するためのワクチンです。

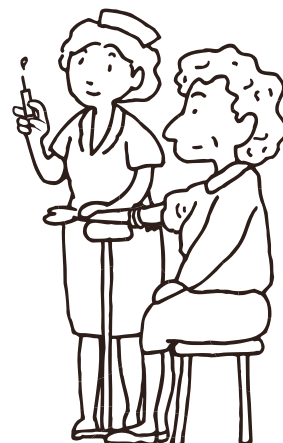
肺炎球菌には、90種類以上の型があり、そのうちの23種に対してワクチンの効果があり、肺炎球菌感染症全体の80%を抑えることができます。

このため、肺炎球菌ワクチンは、すべての肺炎に有効ではありませんが肺炎による重症化の予防や死亡を抑えることになります。

予防が大切

適度な運動とバランスの取れた食事を摂ることで体力をつけ、免疫力を向上させましょう。呼吸器の病気なので口の中を衛生に保つとともに手洗いに心がけ、入浴などによりからだを清潔に保つなど日常生活での予防が大切です。

〒問い合わせ先
健康福祉課健康づくり係
(担当 上野喜一郎)
☎3-0511



検診を受けて結核・肺がんを予防しましょう

結核は昔の病気ではありません！

毎年2～3万人の人が結核に新たに感染しています。

結核は、結核菌を吸い込むことによって感染します。ただ結核菌を吸い込んでも、通常は免疫力で増殖を抑さえ込むので90%の人は発症しません。しかし、この結核菌は死ぬわけではなく、肺のどこかに眠っています。一生そのまま眠ったままになることが多いのですが、体力や抵抗力が弱まったときに暴れだして、結核を発症することがあります。結核は自分が知らない間に発症し、周りの人にうつしてしまうところが怖い病気なのです。



結核・肺がんは早期発見・早期治療が大切です。症状がない今だからこそ検診を受けましょう。

肺がんは日本のがんによる死亡数トップです！

肺がんは、高齢になるほどかかりやすく、40歳代後半から徐々に罹患率が増え始めます。

喫煙習慣のある人となない人を比べると、男性で4.4倍、女性で2.8倍も肺がんになりやすくなります。受動喫煙によっても肺がんリスクが20～30%高くなります。喫煙者で血痰が出たら要検査です。喫煙習慣のある人は肺レントゲン撮影と同時に喀痰検査も同時に受診しましょう。

また、たばこを吸っていなくても肺がんにならないとは限りませんので、たばこを吸っていない方も検診を受けるようにしましょう。

御浜町のがん検診を受けるには？

- 毎年5月に検診車で各地区を回り実施しています。
- 40歳以上の方には受診券を送付します。

〒問い合わせ先
健康福祉課健康づくり係 (担当 古部裕子)
☎3-0511

みはまスポーツクラブ 平成22年度会員募集中

みはまスポーツクラブは、自主運営の地域総合型スポーツクラブです。スポーツを楽しむだけでなく、健康づくりや出会いの場として、ご参加ください！

なお4月中はお試し期間として、無料で参加できますので、皆さんのご参加お待ちしております。

【開催教室の場所と時間】

開催教室	曜日	時間	場所
サッカー教室 ◆★ (小学校低学年対象)	第 3 木 曜	19:00～20:30	御浜中グラウンド
バレーボール教室 ◆	毎 週 月 曜 ※ 祝 日 は お 休 み	17:30～19:00	体育センター
ソフトボール教室 ◆★	第 4 土 曜	14:00～16:00	御浜小グラウンド
ランニング教室 ★	第 1 土 曜	8:00～9:00	志原～市木防波堤
ソフトテニス教室 ★	毎 週 水 曜	19:00～21:00	阿田和小テニスコート
卓球教室 (中学生以上)	毎 週 火 曜	19:00～21:00	阿田和中学第2体育館
卓球教室 (小学生～大人、全般)	毎 週 木 曜	19:00～21:00	阿田和中学第2体育館
太極拳教室	毎 週 金 曜	19:00～20:30	志原公民館
ゴルフ教室	第 1, 3 水 曜	19:00～21:00	ダイヤモンドヒル (旧エル)
	第 2, 4 水 曜		みはま G G
ゴルフ教室 ★	毎 週 土 曜	9:00～11:00	清掃センター

5月から新規の教室「古今遊び教室（小学校低学年対象）」が開催予定です。

◆は、ジュニア（小・中学生）対象です。★は、雨天の場合、中止になります。

※会場使用の都合や天候、指導スタッフの都合により中止になる場合があります。

ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

季節の教室

○水泳教室（夏）○スキー・スノボ教室（2月頃）など企画中!!

みはまスポーツクラブ年会費（事務費＋スポーツ保険料込み）			
		4月～9月に入会の方	10月～3月に入会の方
個人会員	小学生	3,400円（内訳：事務費1,000円、スポーツ保険料600円、会費1,800円）	2,300円
	中学生	5,200円（内訳：事務費1,000円、スポーツ保険料1,600円、会費2,600円）	3,300円
	高校生	3,700円（内訳：事務費1,000円、スポーツ保険料800円、会費1,900円）	2,500円
	シニア（65歳以上）	2,200円（内訳：事務費1,000円、スポーツ保険料600円、会費600円）	1,700円
ファミリー（親子2名以上）		7,600円～（内訳：事務費1,000円、スポーツ保険料1,600円＋600円～、会費1,800円＋2,600円～）※4月～9月に入会の家族のみの割引です	

ご入会・お申込みは、みはまスポーツクラブ事務局まで

〒問い合わせ先〒

みはまスポーツクラブ事務局（御浜町中央公民館内）

☎2-3151 ☎090-2060-3151



市町対抗駅伝で岡村亮汰さんが区間賞を受賞

2月21日に「第3回美し国三重市町対抗駅伝」が開催されました。

津市の県庁から伊勢市の県営総合競技場陸上競技場までの10区間、42.195kmを県内の29市町のチームで競い合いました。御浜町は、2時間41分56秒のタイムで走破。総合24位、町の部10位(昨年は総合26位、町の部12位)で、昨年のタイムを2分17秒縮め、敢闘賞を受賞。また、6区ジュニア男子で岡村亮汰さんが区間新記録で区間賞を受賞しました。



選手の皆さん

監督：宇城 公子

コーチ：久保 淳

(敬称略)

区間(距離)／区分	選手名	区間(距離)／区分	選手名
1区(1.28km) 小学生女子	奥西 菜月(神志山小)	6区(6.36km) ジュニア男子	岡村 亮汰(近大高専)
	山本 玲奈(阿田和小)		大井 一登(近大高専)
2区(1.85km) 小学生男子	山風呂 基(阿田和小)	7区(2.89km) 一般女子	赤崎 菜月(木本高)
	尾白 陵亮(御浜小)		山田 栞(木本高)
3区(3.76km) 中学生女子	尾白 早希(御浜中)	8区(3.43km) 20歳以上女子	大井 和美(大井運送)
	瀬古 麻衣(御浜中)		宇城 翔子(愛知芸大)
4区(5.65km) 中学生男子	田岡 大和(御浜中)	9区(5.95km) ジュニア女子	向井 光(瑞穂高)
	福田 伊織(御浜中)		
5区(4.60km) 40歳以上男子	久保 一郎(紀南森林組合)	10区(6.425km) 20歳以上男子	畑中 滋(熊野市消防)
	山本 雅生(熊野市消防)		清水 俊光(北山村森林組合)

※上段の選手が出場



10区を走る畑中さん

選手コメント

岡村 亮汰さん(近大高専)

久保さんが必死に走る姿を見て、自分もチームに貢献したいと感じ一生懸命走りました。

個人で良い結果が出たのもチーム全員のおかげです。

忘れられないレースとなりました。



田岡 大和さん(御浜中2年)

初参加で少し緊張しましたが、タスキを最後まで繋げる目標を成し遂げられた達成感でいっぱいです。

また次回も参加できたら記録に挑戦したいです。



平成22年度 狂犬病予防注射及び畜犬登録について

平成22年度の狂犬病予防注射を行いますので犬を飼育されている方は、最寄りの会場で受けさせていただきます。同時に登録の受付も実施します。飼育にあたっては一生に1回の登録が必要ですので、未登録の犬は必ず登録を行ってください。

	時 間	場 所
4月8日(木)	9:20～10:00	尾呂志支所
	10:20～10:30	西原バス停付近広場
	10:40～10:45	中立コミュニティセンター
	10:55～11:05	柿原公民館
	11:15～11:45	阿田和神社横広場
	12:50～13:40	阿田和保育園前(阿田和公民館跡地)
	14:05～14:50	下市木公民館
	15:00～15:30	上市木公民館
4月9日(金)	9:00～9:30	神木公民館
	9:45～10:35	志原公民館
	10:45～11:15	東平見集会所
	11:30～11:50	御浜町役場駐車場

〈手数料(1頭につき)〉

登録済みの犬・・・3,200円
(狂犬病予防注射料金3,200円)

未登録の犬・・・6,200円
(狂犬病予防注射 3,200円
+ 畜犬登録手数料 3,000円)

※なるべくおつりの要らないよう、ご用意ください。



† 問い合わせ先 †

生活環境課環境係 (担当 さかぐちてるゆき 坂口照幸) ☎ 3-0531

年金だより

忘れないでね!! 国民年金保険料の納付

国民年金の保険料は、月額15,100円
(平成22年4月より) です

保険料をまとめて前払いすることにより割引される前納制度があります。

1年前納 3,220円の割引

半年(6ヶ月分)前納 740円の割引

現金での1年前納は、4月30日までに納めてください。

国民年金保険料の納付は
「口座振替」が便利でお得です

口座振替には、毎月の保険料が翌月末に引落

しされる翌月末振替と、その月の月末に引落しされる当月末振替(早割)があり、早割は月額50円(年間600円)が割引されます。

その他、口座振替での半年(6ヶ月分)前納割引(1,030円の割引)もあります。

※口座振替での平成22年度1年前納の受付は終了いたしました。

† 問い合わせ先 †
税務住民課保険年金係

☎ 3-0512



対策室だより



カラマンダリン



三重南紀の「カラマンダリン」、「さくら」が三重ブランドに

三重県では、豊かな自然や伝統など地域の特性をいかした特に優れた県産品とその生産者を三重ブランドとして認定しています。今回、平成17年度に認定された「南紀みかん」に続いて、JA三重南紀で栽培されている「カラマンダリン」と、その「カラマンダリン」を特に厳選したブランド「さくら」が三重ブランドとしての認定を受けることになりました。

「カラマンダリン」は、「温州みかん」と「キング」の交配種で、1955年にアメリカから三重県に導入されたみかんです。とても美味しいみかんなのですが、栽培方法が難しく、生産者のみなさんは果実ひとつひとつに袋をかけ大切に育てています。

桜の花が美しい季節に美味しい春のみかんをイメージしてネーミングされた「さくら」は、カラマンダリンのなかでも、糖度14度以上酸度1.2以下の厳選されたもので、東京の百貨店などで販売されています。「さくら」が三重南紀だけでなく三重県の顔として知名度アップにつながるいいですね。



「カラマンダリン」と「さくら」を紹介する
農協が作成したポスター

新年度のスタートにあたって…



産地の未来へとつながる「担い手」のみなさんを応援します！

○かんきつ経営の法人化を考えてみませんか？

「雇用をしたいが人手が集まらない」「後継者がいない」「経営規模を拡大したい」「せっかくの農地を荒らしたくない」「相続などによる資産（畑）の細分化を防ぎたい」…。高齢化や農業従事者の不足、それにともなう産地としての活力の低下、私たちの産地は今、これまでに経験したことの無い、厳しい状況にあります。御浜町では地域の「担い手」として、かんきつ経営の法人化を志すみなさんを支援します。今年度は、研修会の開催や設立経費の助成、雇用助成、農地集積に対する助成などを実施します。

詳細については、柑橘対策室までお問い合わせください。

○青年農業者、後継者対策事業を拡充します！

就農支援資金を利用する新規就農者のみなさんの初期営農に対する支援や、新規就農者のみなさんが経営を改善するために導入する資機材の経費を助成します。また、先進地視察等を実施する際の旅費の助成を実施します。

平成22年度の補助事業等のご案内は、広報5月号でお知らせします。

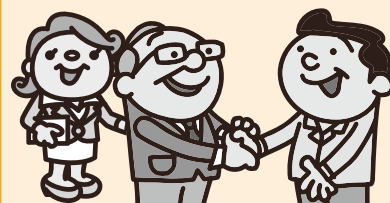
〒ご意見・問い合わせ先〒

産業建設課柑橘対策室（担当 東地正登） ☎ 3-1707

ひがししまさと

農業経営の法人化

対外信用力の向上
経営の円滑な継承
雇用労働関係の明確化



情報コーナー

御浜町奨学金及び大久保奨学金の支給案内

御浜町では、高等学校に在学する方で、経済的理由等によって修学が困難な方に対し、奨学金を支給しています。奨学金には「御浜町奨学金」と「大久保奨学金」の2種類があり、次の要件で支給を行っていますのでご利用ください。

1. 御浜町奨学金

【支給対象者】 御浜町出身者で現在も御浜町に住所がある方

【支給額】 1人につき年額 60,000 円以内

【支給人員】 2人

2. 大久保奨学金

【支給対象者】 市木地区出身者で現在も市木地区に住所がある方

【支給額】 1人につき年額 60,000 円以内

【支給人員】 1人

《申請の手続き》

4月30日までに教育委員会事務局に備えている申請書等の書類を提出してください。

《結果の通知》

教育委員会において選考審査を行い、結果を本人に通知します。

〒問い合わせ先〒

教育委員会学校教育係（担当 島田寛子）

☎ 3-0526

国家公務員募集

人事院は平成22年度中に次の採用試験を行います。受験案内・受験申込書は郵便でも請求できます。詳しくは人事院中部事務局にお問い合わせください。

国家公務員Ⅰ種・Ⅱ種・Ⅲ種、国税専門官、労働基準監督官、法務教官、航空管制官、刑務官、入国警備官、皇宮護衛官、航空保安大学校学生、海上保安学校学生（特別）、海上保安学校学生、海上保安大学校学生、気象大学校学生

〒問い合わせ先〒

人事院中部事務局

☎ 052-961-6838

「計量器（はかり）」の定期検査を実施します

取引や証明用に使用する計量器は2年に1度の検査が必要です。必ず受検しましょう。

【日程】

検査月日	時 間	場 所
5月12日(水)	9:00～10:00	志原公民館
	11:00～12:00	神木公民館
	13:30～14:30	尾呂志公民館
5月13日(木)	9:00～14:00	中央公民館
5月14日(金)	9:00～12:00	下市木公民館

【手数料】 支払いは検査場所での現金払いとなります。

計量器の種類や能力により検査手数料が異なりますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

【検査対象の計量器】

- 商店、露天などの商品売買取用
- 病院、薬局などの調剤用
- 病院、学校などの体重測定用
- 生産者の生産物販売、出荷用
- 運送、宅配業などの貨物運賃算出用

その他、事業に計量器を使用する事業者、個人の方は受検する必要があります。

〒問い合わせ先〒

御浜町役場産業建設課（担当 前 亘）

☎ 3-0517

NHK学園 平成22年度 生徒募集

通信制の高等学校「普通科」の生徒を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

【募集内容】 高等学校 普通科（3年制）

【募集対象】 中学校を卒業した方、または平成22年3月に卒業見込の方。高等学校中退者他。

【募集期間】 4月20日まで（必着）

※案内書請求フリーダイヤル

☎ 0120-06-8881

〒問い合わせ先〒

NHK学園

☎ 042-572-3151

■役場の開庁時間

役場の開庁時間は午前8時30分～午後5時15分です。

窓口証明業務（戸籍・住民票・印鑑証明のみ）は午後6時15分まで受付しています。

宝くじ助成で防災資機材が配備されました



尾呂志地区自主防災組織が宝くじ協会に助成申請した資機材が採択され配備されました。

- かまど×1基
- 浄水装置（本体及び替フィルター）×1セット
- 貯水用タンク×2個
- 担架×1個
- 簡易トイレ（便座及びテント）×2セット
- 毛布×30枚

†問い合わせ先†

総務課企画行政係（担当 和田康高）

☎3-0505

うま
「美し国おこし・三重」座談会開催募集

座談会は、ご希望により随時開催します。地域づくりに関心のある皆さん、地域づくりに取り組まれているグループの皆さんからのお申込みをお待ちしています。

†申込・問い合わせ先†

総務課（担当 下川博愛）

☎3-0505

日曜・無料公証法律相談開催

【日時】4月18日（日）午前9時～午後5時

5月16日（日）午前9時～午後5時

【場所】新宮公証役場（新宮市緑ヶ丘2-1-31）

【相談員】中村 司氏（和歌山地方法務局所属）

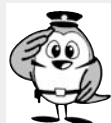
【相談内容】遺言、相続、離婚、養育費、年金分割、賃貸借、売買、各種契約、会社定款など

※予約が必要です。

†予約・問い合わせ先†

新宮公証役場（公証人 中村司）

☎0735-21-2344



紀宝警察署メールボックス

春の全国交通安全運動が実施されます

【運動の期間】

4月6日（火）～4月15日（木）

【運動の重点】

- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶

4月10日（土）は
「交通事故死ゼロを目指す日」です

†問い合わせ先†

紀宝警察署 ☎0735-33-0110



南牟婁郡交通安全対策協議会委員会の様子（3/8）

第一次救急医療休日在宅当番医

●●● 4月の担当医 ●●●

4日	寺本クリニック（紀宝町鶴殿）☎32-0005
	大石産婦人科（熊野市有馬町）☎89-1717
11日	大石医院（熊野市井戸町）☎85-2043
	多田医院（熊野市新鹿町）☎86-0011
18日	大久保医院（御浜町下市木）☎2-3265
	井本医院（熊野市新鹿町）☎86-0016
25日	谷口クリニック（御浜町阿田和）☎2-4333
	荒坂診療所（熊野市神川町）☎87-0626
29日	原田医院（熊野市木本町）☎88-0035
	相野谷診療所（紀宝町井内）☎34-0011

※熊野市の市外局番0597、紀宝町の市外局番0735
※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。



平成22年1月1日～
31日届出分



田中 結乃ちゃん
よしかず 結乃ちゃん
克和さん・裕紀子さん



畑中 李央菜ちゃん
やすひろ 李央菜ちゃん
康弘さん・かおりさん



桃井 美結ちゃん
りょう 美結ちゃん
亮さん・由記さん

市木

お詫び

3月号の赤ちゃんのコーナーで、山田楓子ちゃんの地区名が「神志山」となっていますが、正しくは「尾呂志」の間違いです。お詫びして訂正いたします。

市木分団(1班)に消防車を配備



市木分団1班(下市木)の消防車が老朽化に伴い、新しく配備されました。

まだまだ、空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。火の取り扱いには十分注意していただきますようお願いします。

↑問い合わせ先↑

総務課企画行政係(担当 和田康高)

☎3-0505

広報文芸



広報俳句 四月号

御浜の生活と風景「新春文化展」出展句(No.2)

幾千の視線が支え文化祭 佐野 正巳

冬晴れの風伝おろし 里包む 榎本 宣子

三ヶ日過ぎてさみしや 独り酒 浜浦 清

幸拝む 七里御浜の 初日の出 花井 進

秋日浴び みかんの里は ほのぼのと 花井 祥子

新しき 年心身も リフレッシュ 石橋 寛朝

東雲の 三日月密と 山眠る 中村 幸子

山茶花の 垣根を染めて 散りゆけり 田岡 徳男

勇壮しき 初出漁の 水脈光る 大平 昭

同じこと 今日も語れる 日向ぼこ 七海 笑涙

稚子塚や 七里御浜の 春がすみ 矢口 美鈴

稚子塚の 祭礼清し 花満ちて 矢口 瑞羽

熊野灘 ひかり満ちみつ 大旦 中納 米子

初明り 海原かすみ 鵜が渡る 大川 青螺

灘はいま 初日生まんと 夜明けまへ 畑中 一代

乞ふて乗る 巡視船より 初景色 柳山 てい

一筋の ひこうき雲や 初御空 日浦とよ野

3月1日現在の人の動き

人口 9,782人 (+6人)
男 4,559人 (-3人)
女 5,223人 (+9人)
世帯数 4,342戸 (-2戸)

あとかき

もう皆さんもお気づきのこととは思いますが、この4月号から広報を少しリニューアルしました。表紙の写真を大きくし、表紙上部の写真では、今までの広報でも掲載していた、町内の色々な地区の街並を12回にわたり掲載する予定です。自分の住んでいるところ以外の景色も皆さんに知っていただければと思います。また、最終面の「みて見てみはま」もいままでより写真を大きくして、目

で見て情報を伝えると同時に、楽しんでもらえるようにしました。その他、紙面のデザインは、出来るだけシンプルにして見やすく心がけていきます▼現在、広報の編集会議は月1回行っています。数ヶ月前から、皆さんに見やすい、読みやすい紙面を心がけ、文章の表現の仕方や写真の大きさなど、色々と話し合ってきました。まだ、これから少しずつ修正しながら変化はしていくと思いますが、今後とも広報みはまをどうぞよろしくお願いいたします。

(総務課企画行政係 端地正尚)

くらしのカレンダー④

17

みて見てみはま



2 / 23 谷合選挙管理委員 選挙制度 120 周年記念表彰を受賞

谷合 操 選挙管理委員が、「選挙制度 120 周年記念」にあたり「総務大臣感謝状」を受賞しました。

谷合委員は、平成 2 年から 5 期 20 年にわたり、選挙の管理執行に多大な貢献がありましたが、3 月 16 日に任期満了により勇退されました。

また、平成 22 年 3 月 17 日からの選挙管理委員は次の皆さんに決まりました。任期は、平成 26 年 3 月 16 日までの 4 年間です。

【委員】 ※敬称略
井出喜伸(上市木)、中本昭男(志原)、
和田敏弘(阿田和)、時田 守(上野)



三重県選挙管理委員長から「総務大臣感謝状」の伝達を受ける谷合さん(右)



地図を使って図上訓練をする皆さん

3 / 13 災害が起こる前の予防が重要です

紀南地域医療対策協議会主催の第 4 回災害時医療救護研修会が役場くろしおホールで開催されました。三重大学大学院工学研究科の川口淳教授を講師に迎え、42 名の自主防災組織の方や消防団、女性の会の皆さんが参加しました。

研修会は、阿田和の地図を使った図上訓練の方式で行われ、震度 6 の地震を想定し、被害状況などをイメージした行動計画をそれぞれグループで話しあわれました。



作品を手にする倉本さん

倉本さんの受賞作品
「古道へ続く道」

3 / 7 倉本さんがスケッチコンテストで奨励賞を受賞

東紀州観光まちづくり公社(理事長・河上敢二熊野市長)主催の「第 3 回みえ熊野の情景スケッチコンテスト」で倉本絵理さん(上市木)が奨励賞を受賞しました。

このコンテストは、熊野の魅力を再認識することが目的で、県内外から 58 点の応募があり、御浜町では、3 月号でも紹介しました倉本さんがみごと受賞されました。